

事業所名 想愛木越グループホーム

作成日: 2021年3月22日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	避難生活を行うことを想定した体制づくり	夜間や災害時の地震と火災に備えた避難の方法が、現実に行えるのかを検討し、方法手段を検証し、全職員が情報を共有出来るようにしていく。	施設内で実際に想定した、避難場所や避難経路の確認を行う。又避難生活を行うことを想定として備蓄品の準備や、実際に持ち出せるかなどの検証を行ってみる。	24ヶ月
2	39	利用者を安全に避難させることが出来る避難先・経路・手段を検討する。	地域のハザードマップで立地上のリスクや避難所、避難経路などを確認し、浸水害避難訓練マニュアルの不備の検証をおこなう。又、利用者や職員の安否確認や報告が速やかにできるよう体制の整備をおこなう	浸水害避難訓練マニュアルについて、避難経路が使用できないことを想定した訓練の実施やグループホームに隣接しているショートステイの協力体制を構築し実施してみる。	36ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。